

＜吐物処理の方法＞



＜用意するもの＞

ビニール袋（3枚）、使い捨て手袋（2組）、使い捨てマスク、
使い捨てエプロン、
バケツ、新聞紙1冊程度、ペットボトル
消毒液（0.1%次亜塩素酸ナトリウム）
拭き取り用タオルまたはペーパータオル



このように、1回分の物品をセットしたものを、施設各所に設置しておくことが望ましい。
***消毒液は使用時に希釈するため、セットにはペットボトルと原液を入れておく**

＜手順＞



①吐物を発見したら



②まず新聞紙で覆う。
周囲の人は遠ざける。



③使い捨て手袋（2重）、
使い捨てマスク、
使い捨てエプロンをつける。

時計などを外す、腕をまくる、エプロンの裾が長ければ切る



④バケツにビニール袋を2重にかぶせ、中に消毒液を入れておく。



⑤別のビニール袋にタオルまたはペーパータオルを入れ、消毒液で浸す。



⑥⑦覆っていた新聞紙に消毒液をかけ、
新聞紙で吐物を取れる分だけ除去する。



⑧新聞紙をバケツに入れる。
外側手袋を一枚外す。

飛散を考慮し、周囲2m程を
広範囲にふき取る



⑨消毒液に浸したタオルまたはペーパータオルで汚染部位を広げないよう外側から内側に向けて拭き取る。



⑩拭き取ったタオルまたはペーパータオルをバケツに入れる。残ったタオルまたはペーパータオルもビニール袋ごと、バケツに入れる。



⑪バケツ内に入れたものに消毒液をかける。



⑫消毒液が入っていた
ペットボトルもバケツ
に入れる。※汚染され
た手で触っているため
汚染されている！



⑬内側のビニール袋の口
を縛る。



⑭使い捨て手袋を脱
ぐ。
※脱ぎ方注意！



⑮脱いだ使い捨て手袋
をバケツに入れる。

脱ぐときの外側(汚染)、
内側(清潔)に注意！！



⑯使い捨てエプロンを
脱いでバケツに捨て
る。
※外側に触れないよ
う、脱ぎ方に注意！



⑰使い捨てマスクを
はずしてバケツに入れ
る。
※外側に触れないよ
う、はずし方に注意！



⑱外側の袋の口を縛
る。
※内側には絶対に触れ
ないように注意！



⑲処理後は必ず念入り
に手洗いを行う。